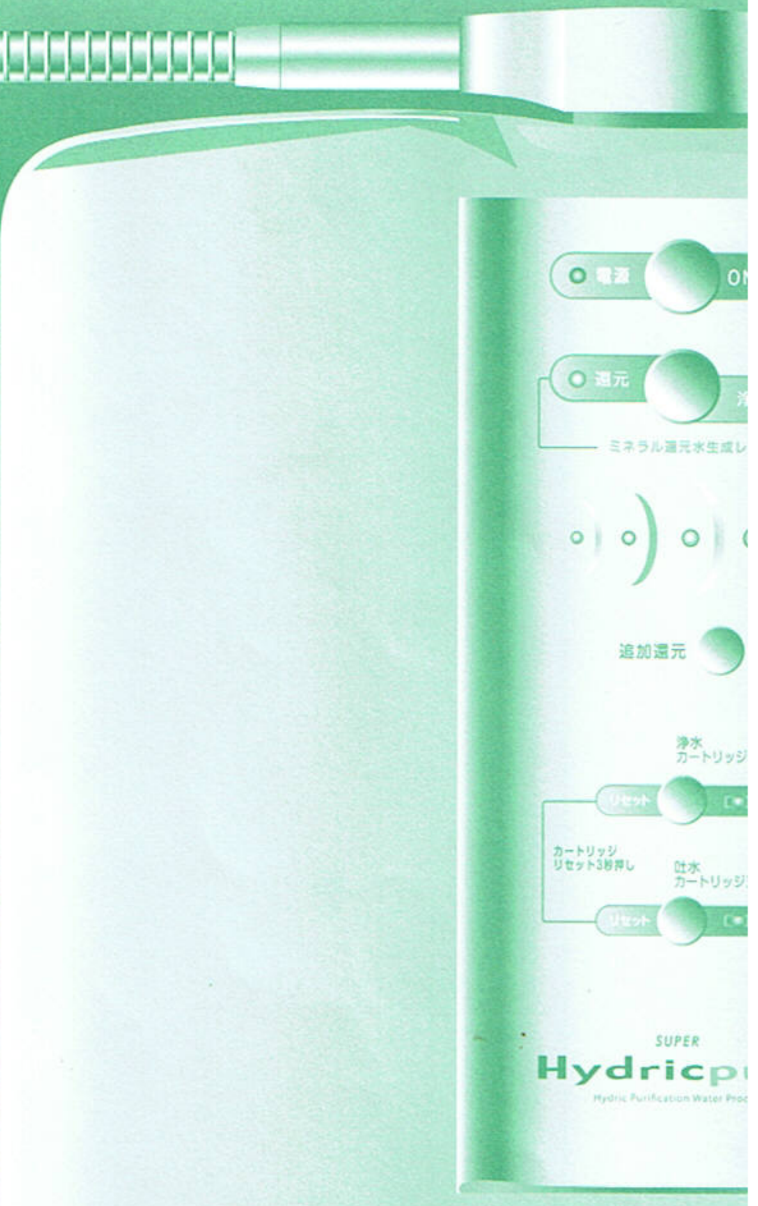
Bright Home Service

SUPER
Hydricpure
Hydric Purification Water Processor

取扱説明書



Hydric Purification Water Processor
スーパーハイドリックピュア
ミネラル還元水素水生成器
NHC-3800（W・R）

保管用

お買い上げありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。

日本成人病予防協会認定

もくじ

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
各部のなまえ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
設置のしかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

使いかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
ミネラル還元水素水の性質と上手な使い方・・・8

カートリッジの交換・・・・・・・・・・・・・・・・9
お手入れのしかた・・・・・・・・・・・・・・・13
還元槽の洗浄方法・・・・・・・・・・・・・・・14

ご質問にお答えします・・・・・・・・・・・・・17

仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
故障かな？と思ったら・・・・・・・・・・・・・20
停電・断水したときは・・・・・・・・・・・・・21
修理の依頼・長期の保管のときは・・・・・・・22
保証とアフターサービス・・・・・・・・・・・22

取付け方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
保証書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24

安全上のご注意

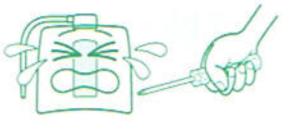
本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前に必ず本書をお読みください。
また、本書はいつでもごらんになれる所に保管してください。
本書はお客様や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作、お取扱いについて次のように区分し、説明しています。内容をよくご理解のうえ、正しくお使いください。

⚠ 警告	誤った取扱いにより、人が死亡または負傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	誤った取扱いにより、人が傷害を負う可能性および物質的損害の可能性が想定される内容を示します。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
強制	強制（必ずすること）を示します。
注意	注意を示します。（危険・警告を含む）

⚠ 警告

禁止　本器の分解、改造はしない
火災・感電・異常動作の原因になります。



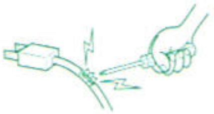
禁止　濡れた手で電源プラグや本器に触れない
感電の原因になります。

禁止　本器に水をかけない
漏電・感電の原因になります。

強制　本器を誤って水中に落としたときは、
①先に電源プラグをコンセントから抜く
②本器を水中から引き上げる
③販売店またはお客様相談室に連絡する
手順を守らないと感電の恐れがあります。

禁止　表示された電源電圧100V以外で使用しない
火災・感電の原因になります。

禁止　電源コードを傷つけたり加工しない
火災・感電・ショートの原因になります。



強制　お手入れの際は、必ず電源プラグを抜く
感電の原因になります。

強制　コンセントや電源プラグにホコリなどがついた場合は清掃する
発熱・火災の原因になります。

禁止　タコ足配線をしない
発熱・火災の原因になります。

強制
- **医師から飲み水を制限されている方は、医師に相談してから使用する**
- **本器を使用して身体に異常を感じたときは、使用を中止して医師に相談する**

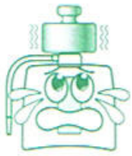
強制　カートリッジの交換などのお手入れの際は、切替コックを「原水（ストレート）」「原水（シャワー）」に切り替えてから作業する
カートリッジを外した状態で通水すると、水があふれ、感電や故障の原因になります。

切替コック

禁止　ガスコンロなどの火気に近づけない
還元水生成中に微量の酸素と水素を発生するので、発火の原因になります。

⚠ 注意

禁止
本器の上に重いものを載せない、衝撃を与えない
落下によるけがや、故障の原因になります。

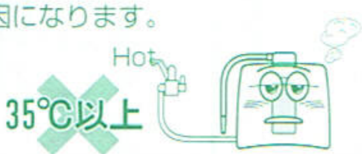


禁止
滑りやすい場所、狭い場所など不安定な所には設置しない
本器が転倒する恐れがあります。

禁止
暖房器具・調理レンジ・コンロの近くなど高温になる場所、直射日光のあたる場所では使用しない
故障や変形の原因になります。

禁止
本器を凍結させない
故障の原因になります。

禁止
本器に35℃以上のお湯を通さない
故障の原因になります。



強制
1日以上使用しなかった時は、ご使用の前に1～2分間捨て水をする
水質が悪化している恐れがあります。

禁止
本器で還元した水を容器などで長期間保存しない
水質が悪化している恐れがあります。

注意
定期的なカートリッジの交換が必要です
交換時期については「カートリッジの交換」（9ページ）参照

守らないと水質の悪化・故障の原因になります。

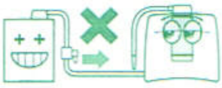
禁止
吐水口をふさがない、他の器具を接続しない
故障の原因になります。

強制
電源プラグをコンセントから抜く際は、電源プラグを持って引き抜く
電源コードを引っ張ると、コードが破損し、火災・感電・ショートの原因になります。

注意
家庭でご使用の場合、近くのラジオやテレビなどに受信障害を与える恐れがあります。
障害を受ける機器から離してお使いください。

注意
本器は水道法に適合する飲料水を対象としています。次の水は故障の原因となることがあります。
塩分の多い水・濁りのひどい水・赤サビの多い水・硬度の高い水

強制
本器は必ず通常の水道蛇口より給水する
他の機器などからの給水は、故障の原因になります。

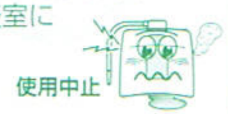


禁止
本器のお手入れをする際は、シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリンなどは使わない
変形、変色、ひび割れの原因になります。

強制
本器を長期使わないときは、
①先に電源プラグをコンセントから抜く
②浄水カートリッジ・吐水カートリッジを外す
③本体の水抜きをして水分を拭き取りよく乾かす

守らないと感電の恐れ、カビの発生の原因になります。

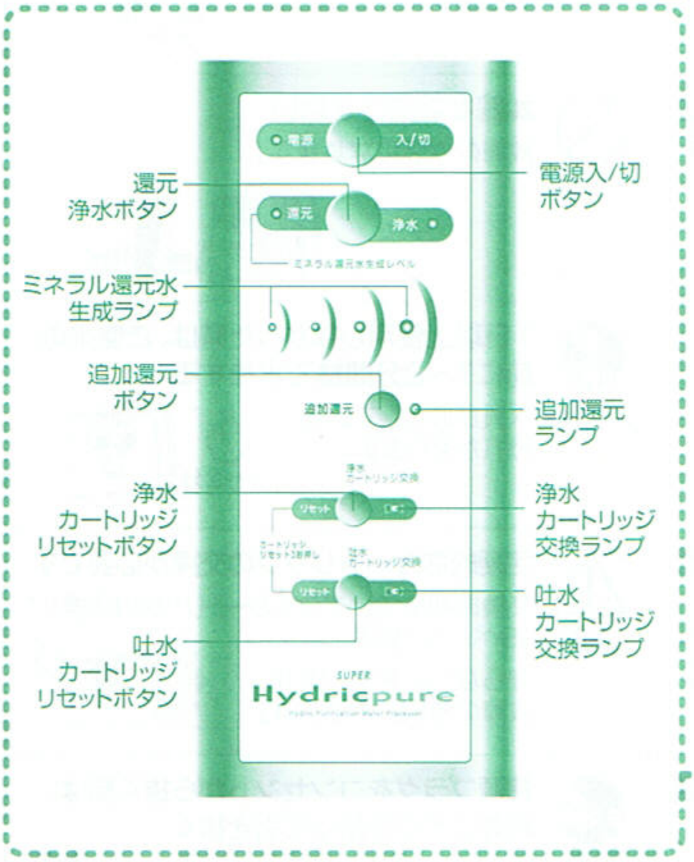
強制
本器から異常音、異臭が発生したり、水漏れが発生したら使用を中止する
火災・感電・故障の原因になります。
販売店またはお客様相談室にご相談ください。

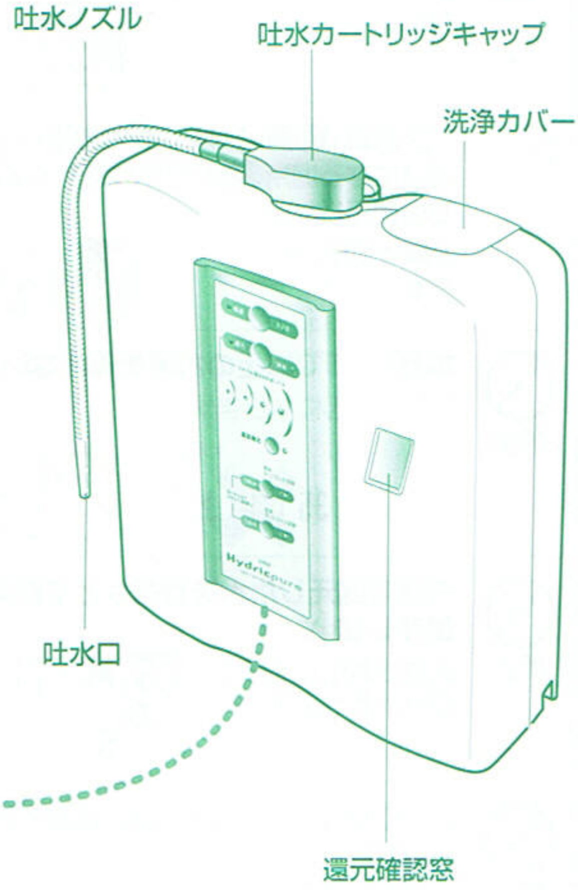


各部のなまえ

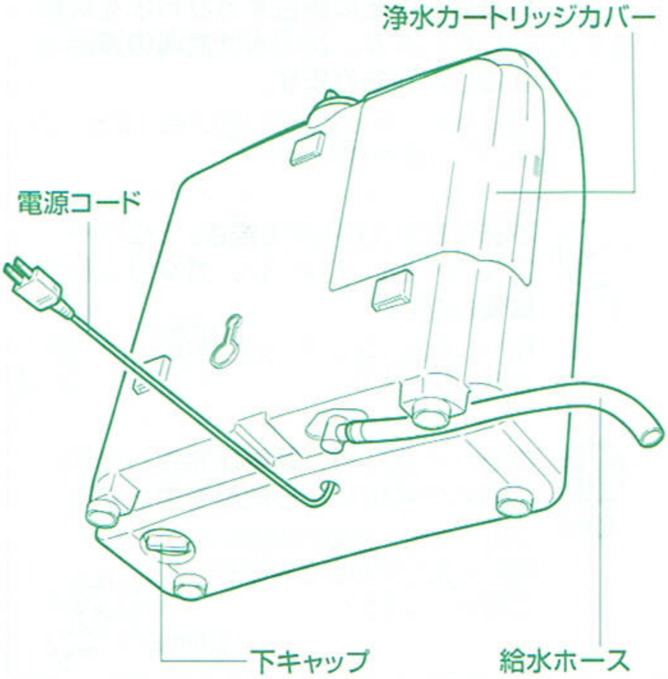
正面

操作パネル





背面・底面



付属品

・切替コック

熱水防止弁と圧力安全弁がついています。

水圧が異常に高い場合や、熱水が通ると自動的に安全弁が働き、排水されます。

・水栓蛇口アダプターセット

設置のしかた

本製品を設置するときは、「安全上のご注意」（1・2ページ）をよくお読みのうえ、作業をしてください。

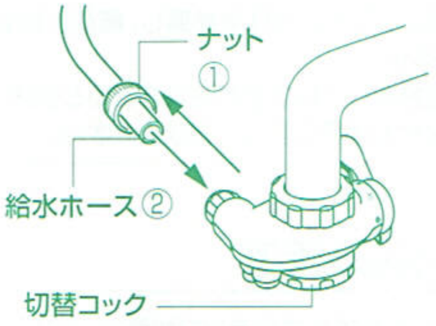
1 蛇口に切替コックを取り付けます

①原水（水道水）の蛇口を閉めておきます。

②「付録：切替コック取扱説明書」（23ページ）を参考に付属品を選び、切替コックを蛇口に取り付けます。

※切替コックを蛇口に取り付けられない場合や、分岐水栓による設置をご希望の場合は、販売店またはお客様相談室にご相談ください。

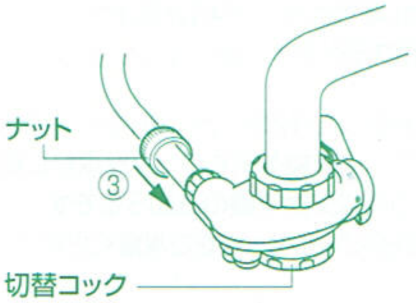
2 切替コックに給水ホースを取り付けます



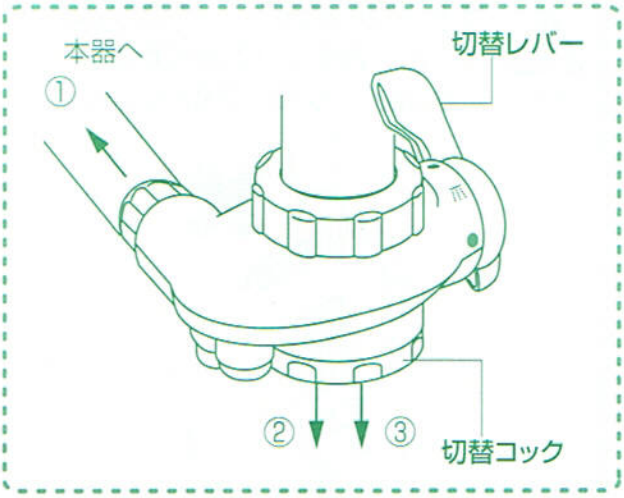
①切替コックに付いているナットを外し、本器の給水ホースに通します。

②切替コックに給水ホースを奥まで差し込みます。

※給水ホースが入りにくいときは、先を水で濡らしてください。



③給水ホースをナットで確実に締め付けて固定します。

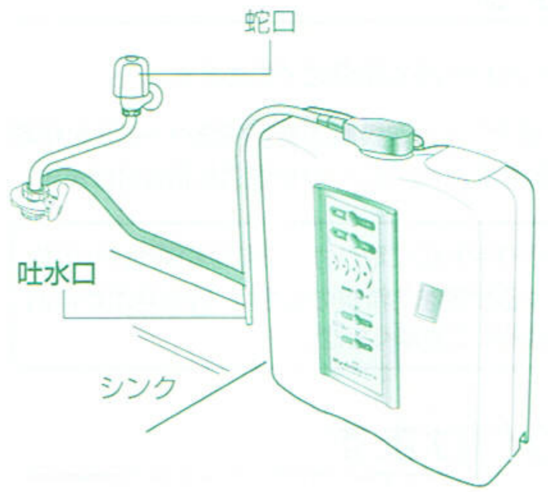


切替コックの操作

用途に合わせてレバーの位置を切り替えてください。

用　途	切替レバーの位置
①浄水、または還元水を使う	ブルーマーク
②水道水をストレート（水流）で使う	黒マーク
③水道水をシャワー（水流）で使う	

3 吐水の確認をします



①吐水口をシンク内に向けておきます。

②切替コックを「浄水」に切り替えます。

③蛇口を開けます。

・はじめは本器に水を満たすため、しばらくしてから吐水口から水が出ます。

④2〜3分間水を流してください。

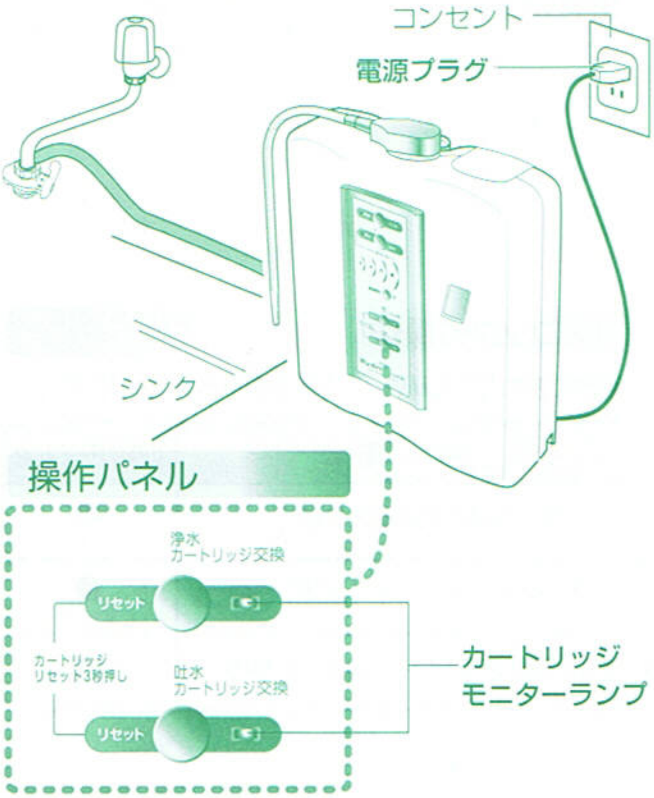
・流し始めは黒い水が流れることがありますが、これは活性炭の微粉です。品質上の問題はありません。

⑤吐水口以外から水が漏れていないか確認します。

※水が漏れていたら、「故障かな?とおもったら・水が漏れる」(20ページ)を参照し、確認と処置をしてください。
確認や処置をしてもなお水漏れがあるときは、販売店またはお客様相談室にご相談ください。

4 電源プラグをコンセントに差し込みます

通常は電源プラグを抜かないでください。



・操作パネル上のすべてのランプが順次点灯し、ピーと鳴り、全てのランプは消灯します。
・通常は電源プラグを抜かないでください。

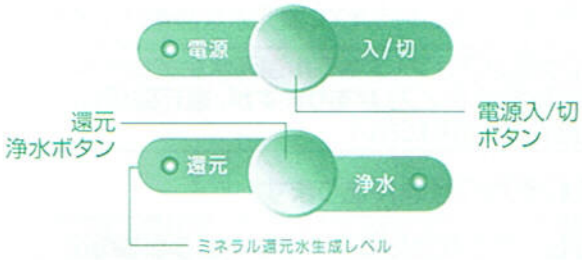
※カートリッジ交換の場合のみ、カートリッジモニターに交換を示すランプが点灯します。
点滅の時は交換準備のお知らせです。
点滅側のカートリッジをご用意ください。

注意 吐水ノズルを持って、本体を持ち上げたり移動しないでください。
本器の転倒・破損の原因となります。

使いかた

初めて使うときは、「設置のしかた」（4･5ページ）で正しく本器を設置してから操作をしてください。

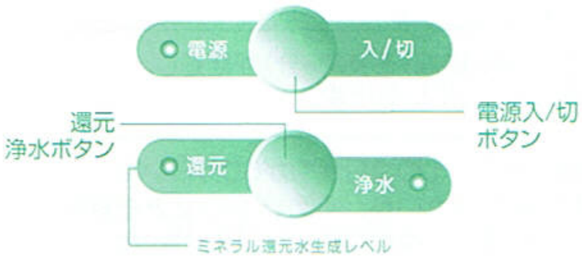
1 電源を入れます



「電源入/切」ボタンを押します。
・初めて使用する場合は「還元」ランプが点灯します。

2回目から以降は電源を切った時の状態を記憶し「還元」ランプまたは、「浄水」ランプ表示します。
・もう一度「電源入/切」ボタンを押すと電源が切れ、全てのランプが消灯します。

2 用途に合わせて操作します



還元水を使う

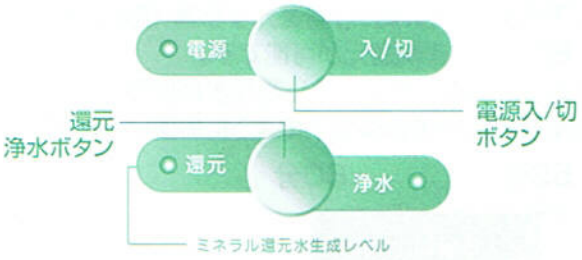
①切替コックを「ブルーの位置」に切り替えます。

②「還元/浄水」ボタンを押し、「還元」ランプを点灯させます。
・ボタンを押すたびに「還元」と「浄水」のランプ点灯が切り替わります。

③蛇口を開けます。
・吐水口から還元水が出ます。

・還元通水中は「ミネラル還元水生成レベル」ランプが順次点滅・点灯し、還元確認窓の青ランプが点灯します。
・通水時および通水停止後一定時間はミネラル還元水を生成します。
ただし、1回分の使用水量が少ない場合は、還元時間が短くなります。
・還元が停止すると還元確認窓の青ランプが消灯します。

▶詳しくは「●還元確認窓の青ランプの状態と還元動作」（次ページ）を参照してください。

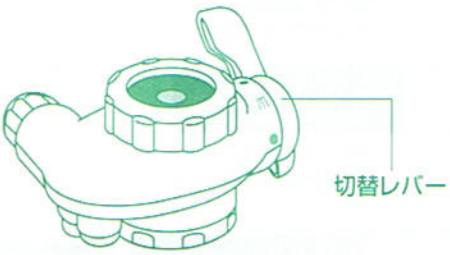


浄水を使う

①切替コックを「浄水」に切り替えます。

②「還元/浄水」ボタンを押し、「浄水」ランプを点灯させます。
・ボタンを押すたびに「還元」と「浄水」のランプ点灯が切り替わります。

③蛇口を開けます。
・吐水口から浄水が出ます。

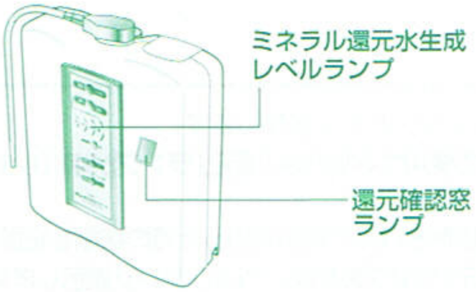


原水（水道水）を使う

①切替コックを ●黒マーク 原水（ストレート）または
原水（シャワー）に切り替えます。

②蛇口を開けます。
・切替コックから原水（水道水）が出ます。

還元確認窓の青ランプの状態と還元動作



本器は還元中の動作状況を、**ミネラル還元水生成レベルランプおよび還元確認窓の青ランプ**の状態によってお知らせしています。

下記をよく理解したうえで、還元水をお使いください。

※2か所のランプ(ミネラル還元水生成レベルランプ、還元確認窓ランプ)がありますが、還元確認窓ランプを見てご使用ください。

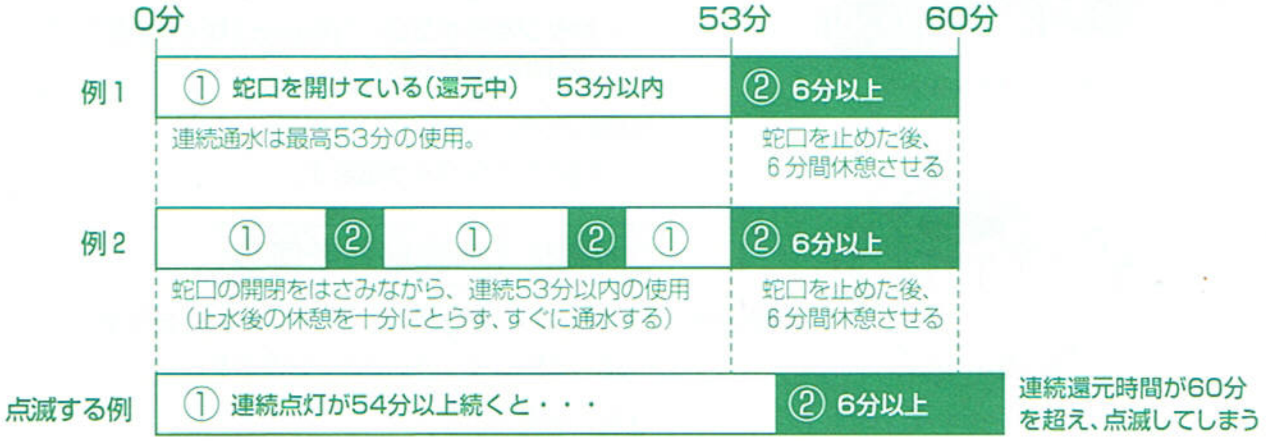
・還元確認窓の青ランプの状態は次の3種類があり、それぞれに意味があります。

ランプの状態	還元動作状況	どうしてそうなったの？　その後どうなるの？
① 点灯	還元中です	・通水中
② 点灯	還元中です	・止水後 還元時間(最長約6分)の間、通水しなくとも点灯します。
③ 消灯	還元終了しています	・止水し、還元時間(最長約6分)が経過し、還元が完了している状態。
④ 点滅	還元を一時中断しています (機器の保護機能が動作中です) 故障ではありません	・連続通水で、①の点灯状態が60分続いた ・連続通水ではないが、①②で通水・止水を繰り返し、結果的に点灯の状態が60分続いた **・「還元/浄水」ボタンでの「還元」、「浄水」の切り替え操作ができません。** **・10分経って点灯に戻るまで、ミネラル還元水は生成されません。** **・点滅中は、原水をご使用ください。**

※ランプが点滅する場合は、点灯に戻るまでミネラル還元水は使わないでください。

点滅を防ぐために

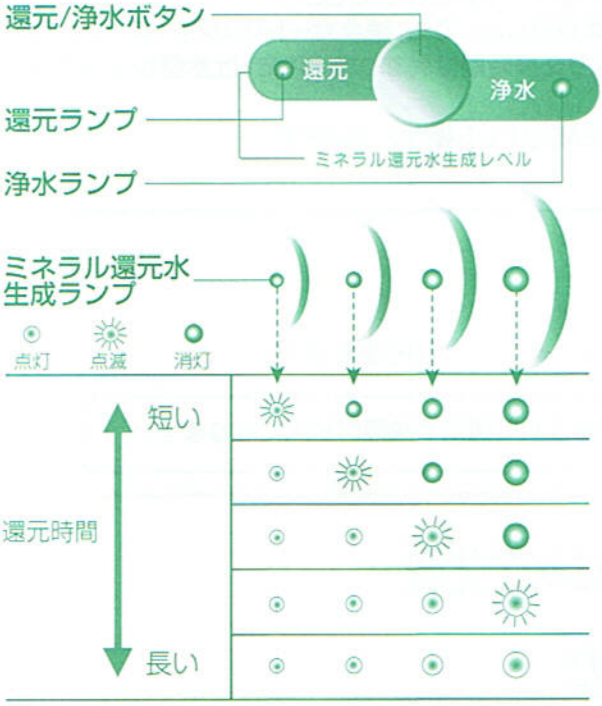
本器は蛇口を開くと流水が始まり還元中になります。蛇口を閉めてから、約6分間還元する為、流水から止水まで約53分の連続還元が可能です。
青ランプの点滅中はミネラル還元水が使用できない為、**点滅を防ぎたい場合は以下のようにお使いください。**



ミネラル還元水素水の上手な使い方

還元開始からの経過時間によって還元状態の強弱が変わったり、汲み置きしたミネラル還元水も時間がたつにつれ還元状態が弱まっていきます。　下記を参考にして、ミネラル還元水を上手にお使いください。

●ミネラル還元水生成

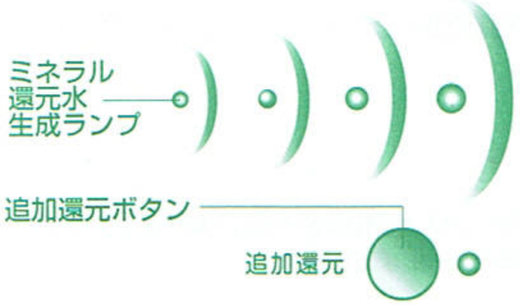


「還元/浄水」ボタンを「浄水」から「還元」に切り替えたり、「還元」ランプ点灯中に本器に通水すると、還元を開始し、自動的に終了します。

- **還元を開始すると、「ミネラル還元水生成レベル」ランプが左から点滅→点灯と変化していき、還元状態に合わせてランプの点灯数が増えていきます。**
- **使用水量に比例して、「ミネラル還元水生成レベル」ランプが右から点滅→消灯と変化していきます。**
- **「ミネラル還元水生成レベル」ランプが3つ以上点灯、または点滅していれば、ミネラル還元水としてご使用になれます。**

※還元電位は水質、水温、吐水流量により異なります。「ミネラル還元水生成レベル」ランプが全て点灯した状態で通水しなかった場合も、経過時間に応じてランプが消灯していきます。

●追加還元ボタンの使い方



●追加還元の受付はミネラル還元水生成レベルランプが4個点灯している時のみ受付します。それ以外の点滅・消灯している時、又は、浄水側に切替わっている時、通水中および1回使用後、30分間は受付いたしません。

①追加還元ボタンを押します。

②追加還元ランプが点滅し、還元確認窓の青ランプが点灯します。

※追加還元時間は約3分です。(水質により異なります)

③追加還元が終了すると追加還元ランプ及び還元確認窓の青ランプが消灯します。

●ミネラル還元水素水(ミネラル還元水)の豆知識

●夏期など水が温かい時期は還元状態が強くなり、冬期など水が冷たい時期は還元状態がやや弱くなります。

●普段使用するときは、最初のコップ1杯分の捨て水をしてください。

●ミネラル還元水素水生成レベルランプが4個点灯している時は追加還元ボタンを押すと更に強い還元水を飲用することができます。

●コーヒー、紅茶、ウィスキーや焼酎の水割りなどに使用すると、人によって味が変わって感じることがあります。そのときは浄水をご使用ください。

●お米を研いだり野菜を洗うときなど、水量を多くするとやや弱い還元状態となります。

●ペットボトルなどに汲み置きして長時間保存すると、還元状態は徐々に弱くなってきます。

- **作りたての水が一番還元状態の強い水です。**
- **汲み置きしたミネラル還元水は、早めにお使いください。**

●洗い物などには還元ではなく浄水(浄水ランプ点灯)にしたり、切替コックを●原水(ストレート)または☷原水(シャワー)に切り替えて使うと経済的です。

カートリッジの交換

カートリッジモニターの**交換ランプ(オレンジ色)**が点滅したら、浄水又は吐水カートリッジの交換時期が近づいていることを示しています。点滅している方のカートリッジの新しいものを準備してください。
また、**交換ランプ(オレンジ色)**が点灯したら、カートリッジの交換が必要です。点灯している方のカートリッジを新しいものに交換してください。

※交換の際は、「安全上のご注意」(1・2ページ)をよくお読みのうえ作業をしてください。
※カートリッジモニターの交換ランプ(オレンジ色)が点滅又は点灯しなくても、浄水カートリッジは1年、吐水カートリッジは半年経過を目安に交換してください。(水質により交換時期は異なりますので、吐水量が少なくなったら交換してください)
この場合のカートリッジリセットは、12ページのカートリッジのリセット操作となります。

作業の前に

①原水（水道水）の蛇口を閉めます。

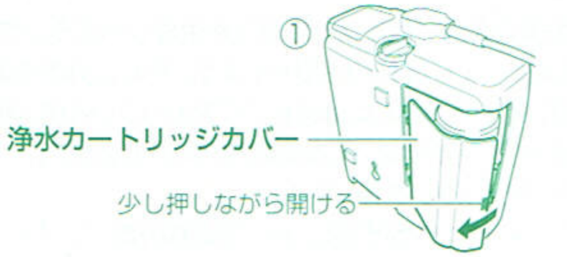
②電源プラグをコンセントから外します。

③切替コックを ● 原水(ストレート)または ⠿ 原水(シャワー)に切り替えます。

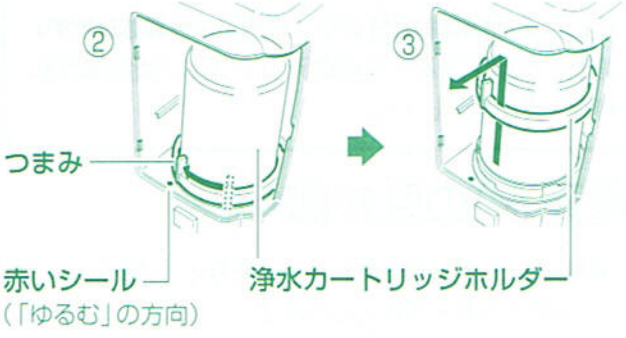
⚠注意 **カートリッジを外した状態で通水すると、水があふれて感電や故障の原因になります。**

浄水カートリッジの交換

1 浄水カートリッジの取外し方

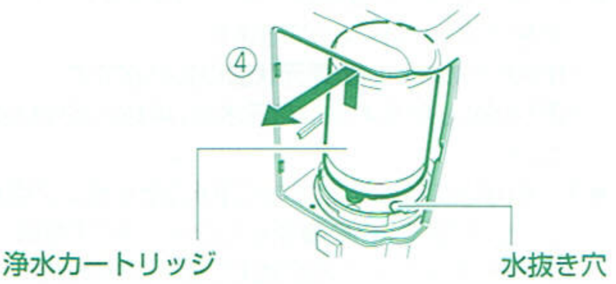


①本器背面の浄水カートリッジカバーを外します。



②浄水カートリッジホルダーのつまみを「ゆるむ」の方向へ赤いシールまで回します。

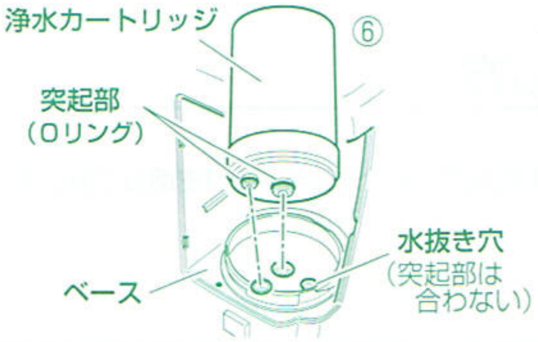
③浄水カートリッジホルダーを、上へ持ち上げ外します。



④本器をおさえ、浄水カートリッジを上へ引き抜きます。
- **引き抜くとき、浄水カートリッジから水がこぼれますのでご注意ください。**
- **また、こぼれた水は水抜き穴から本体下に流れますが水漏れではありません。**

⚠注意 **水抜き穴から流れずに残った水は、清潔な布などで拭き取ってください。**

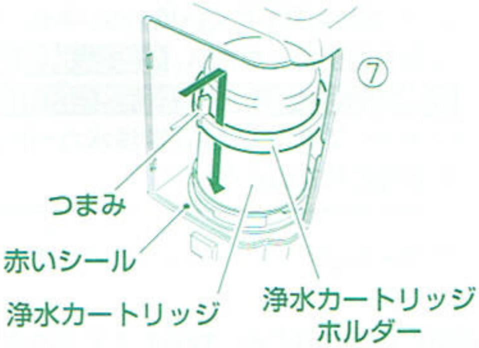
2 新しい浄水カートリッジの取り付け方



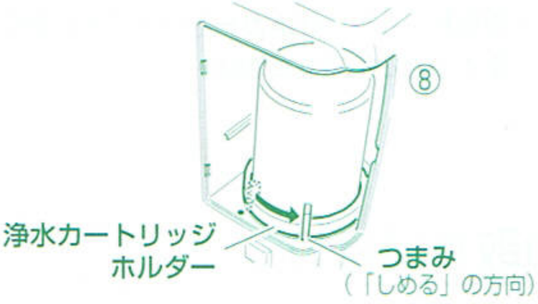
⑤新しい浄水カートリッジを袋から取り出します。

⑥浄水カートリッジのOリングの付いた突起部を下にし、ベースの穴に2つの突起部を合わせ、押し込むようにして取り付けます。

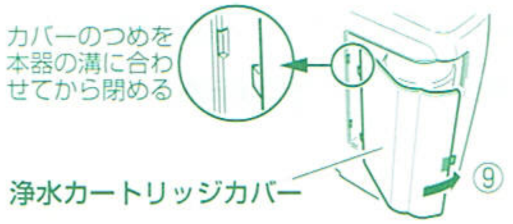
※浄水カートリッジ外側の突起部は、本器背面から見て手前のベースの穴に合わせてください。水抜き穴には合いません。



⑦浄水カートリッジホルダーを浄水カートリッジの上から、つまみを赤いシールに合わせるようにして入れます。



⑧浄水カートリッジホルダーのつまみを「しめる」の方向へ、止まるまで回して固定します。



⑨浄水カートリッジカバーを閉めます。

3 吐水の確認をします

「設置のしかた 3 吐水の確認をします」（5ページ）を参照して、吐水の確認をしてください。

4 カートリッジのリセット操作をします

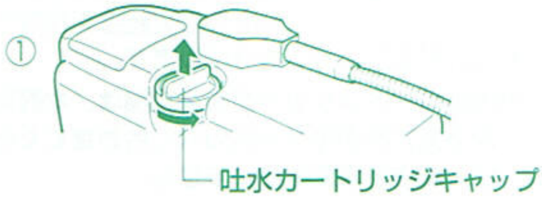
「カートリッジの交換　4 カートリッジのリセット操作をします」（12ページ）を参照して、リセットをしてください。

※リセット操作をすることで流量カウンターが再スタートし、次のカートリッジ交換時期をお知らせすることができるようになります。

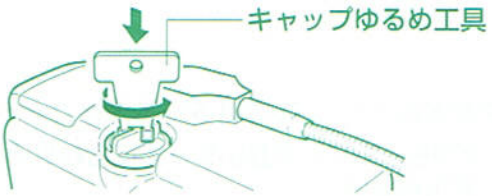
交換・お手入れ

吐水カートリッジの交換

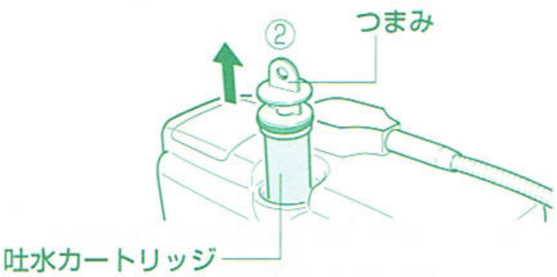
1 吐水カートリッジの取外し方



①吐水カートリッジキャップを回して外します。

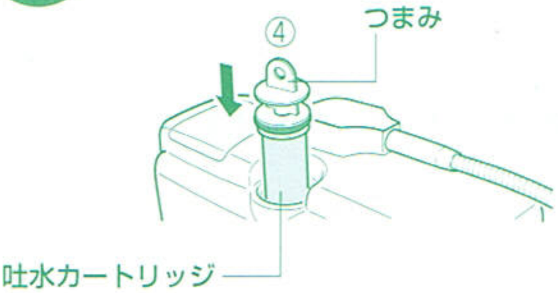


・キャップ類が外しにくい場合は、キャップゆるめ工具をお使いください。**ただし、装着時は破損の原因になる為、使用しないでください。**
※「キャップゆるめ工具」は浄水カートリッジ脇に装着されています。



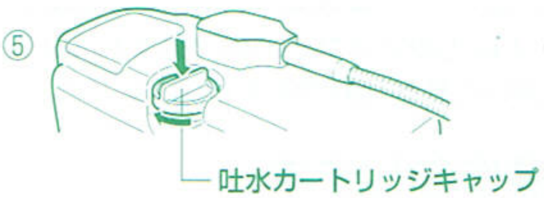
②吐水カートリッジを、本器をおさえて上へ引き抜きます。
※回しながら引くと、抜きやすくなります。
・引き抜くとき、吐水カートリッジから水がこぼれますのでご注意ください。

2 新しい吐水カートリッジの取り付け方



③新しい吐水カートリッジを袋から取り出します。

④吐水カートリッジをつまみを上にして奥まで入れます。



⑤吐水カートリッジキャップを取り付け閉めます。

3 吐水の確認をします

「設置のしかた 3 吐水の確認をします」(5ページ)を参照して、吐水の確認をしてください。

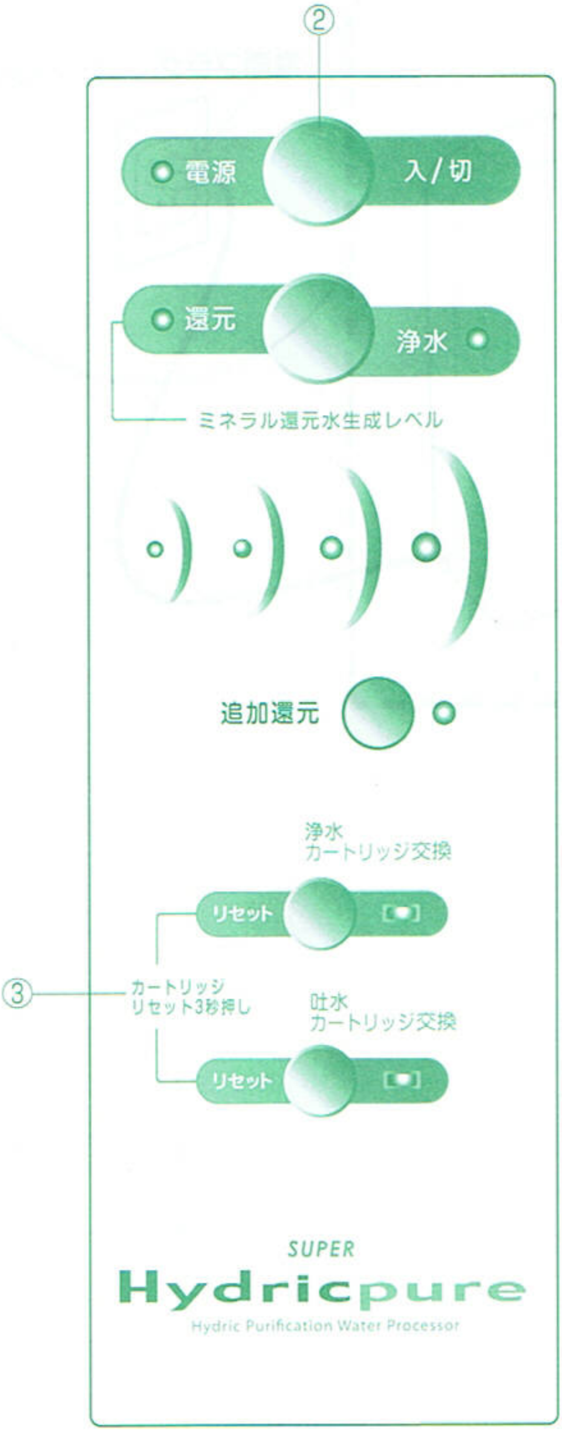
4 カートリッジのリセット操作をします

＜モニターランプ点滅又は点灯時のカートリッジリセット＞

※リセット操作をすることで流量カウンターが再スタートし、次のカートリッジ交換時期をお知らせすることができるようになります。

①

①電源プラグをコンセントに差し込みます。
・操作パネル上のすべてのランプが順次点灯し、ピッと鳴り、全て消灯します。



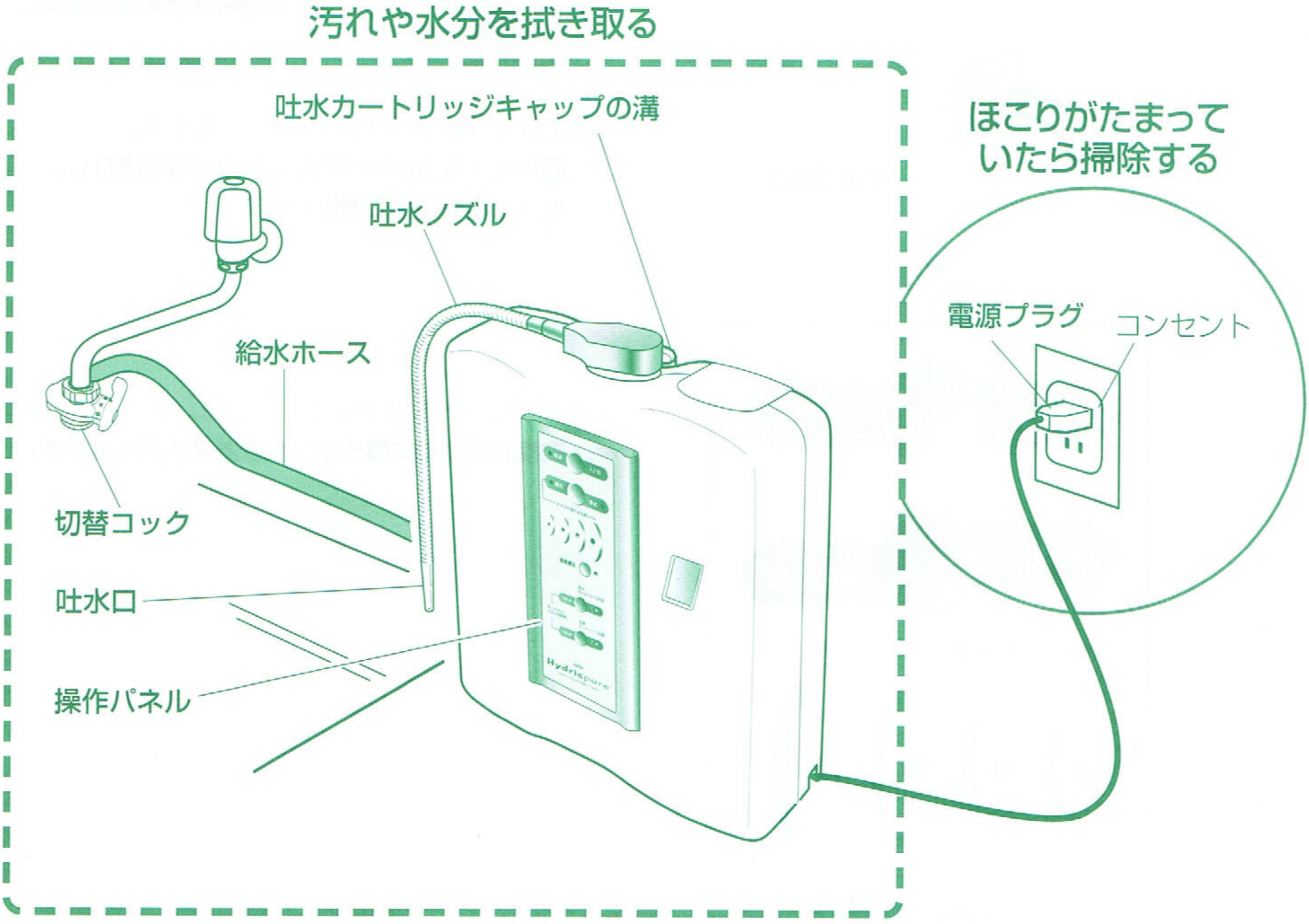
②電源入/切ボタンを押してください。
・交換対象側の交換ランプが点滅又は点灯します。

③対象のカートリッジリセットボタンを約3秒間押し続け、リセット操作を完了させます。
・交換対象側のランプが消灯し流量カウンターが再スタートします。

お手入れのしかた

普段のお手入れは、水を含ませて絞ったやわらかい布で、本器の汚れた部分やぬれた部分を拭き取ってください。

⚠ 注意 水分や汚れを残したままにすると、故障・感電・カビの発生の原因になることがあります。



還元槽の洗浄方法

一部の地域では水質によって電極に付着物が発生することがありますが、それはカルシウムなどのミネラル成分ですので、飲用に差しつかえありません。

少し水を多く通すことで除去できる場合もありますが、気になる場合は下記の方法で洗浄してください。

※ただし、下記の方法でも完璧にとれない場合があります。

※洗浄の際は、「安全上のご注意」（1・2ページ）をよくお読みのうえ作業をしてください。

1 作業の前に

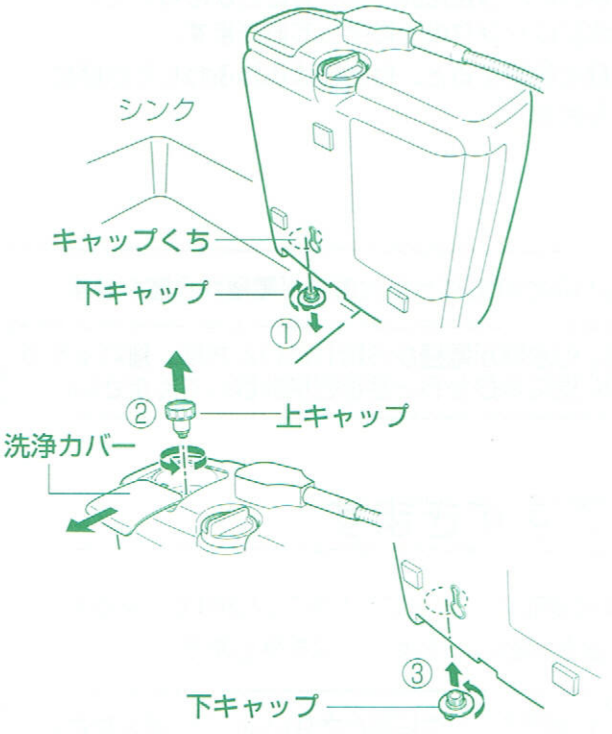
①原水（水道水）の蛇口を閉めます。

②電源プラグをコンセントから外します。

③切替コックのレバーの位置を ●原水（ストレート）または 原水（シャワー）に切り替えます。

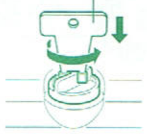
> ⚠注意 **作業中、本器に水が通ると、漏電・感電の原因になります。**

2 水抜きをします



①本器底面のキャップくちをシンクの上に来るように本器を移動し、下キャップを外します。

> ⚠注意 **キャップ類が外しにくい場合は、工具をお使いください。ただし、装着時は破損の原因になる為、使用しないでください。※「キャップゆるめ工具」は浄水カートリッジ脇に装着されています。**



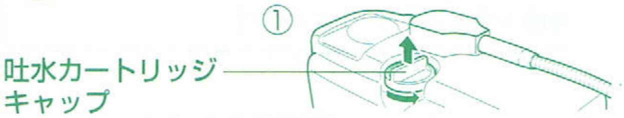
> ⚠注意 **本器をシンクに落とさないようご注意ください。**

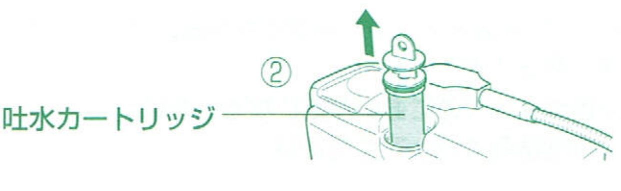
②本器上面の洗浄カバーを外し、上キャップを外します。

③水が抜けたのを確認し、下キャップを閉めます。

> ⚠注意 **忘れずに下キャップを閉めてください。**

3 吐水カートリッジを外して保管します



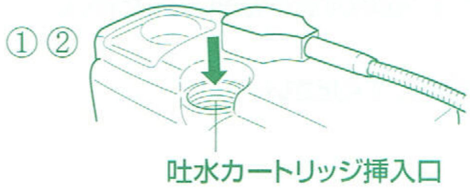


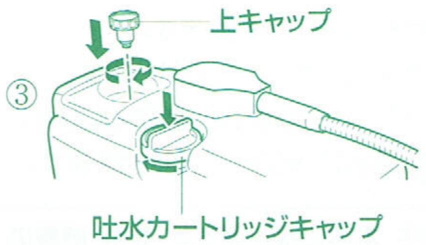
①吐水カートリッジキャップを回して外します。

②吐水カートリッジを、本器をおさえて上へ引き抜きます。
※回しながら引くと、抜きやすくなります。
・引き抜くとき、吐水カートリッジから水がこぼれますのでご注意ください。

③吐水カートリッジは、清潔なコップなどに立てて、**冷蔵庫で保管してください。**

4 吐水カートリッジ挿入口から食用酢と水道水を入れます





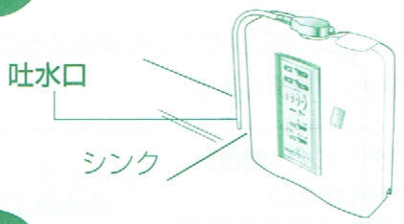
①食用酢(約500cc)を吐水カートリッジ挿入口から
ゆっくり入れます。

②水道水(約300cc)を吐水カートリッジ挿入口から
ゆっくり入れます。

・キャップくちにあふれ出ないようにご注意ください。

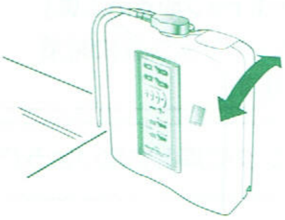
③上キャップ、吐水カートリッジキャップを閉めます。

5 そのまま一昼夜放置します



- 吐水口にから食用酢が垂れることがあるので、吐水口はシンクの上に出しておきます。
- 一昼夜放置すると、付着物はふわふわした状態になります。

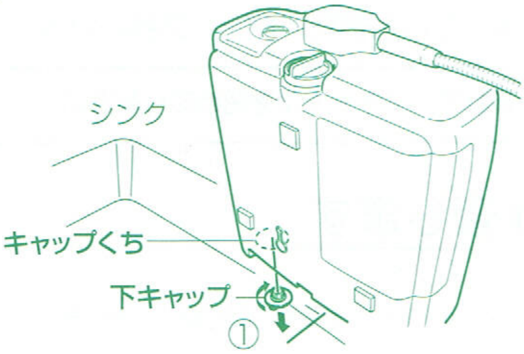
6 本器を前後にゆすります



- ふわふわ状になった付着物が電極から離れます。

> ⚠ 注意 **付着物が電極から離れないときは、離れるまで更に半日から一昼夜程度放置してください。**

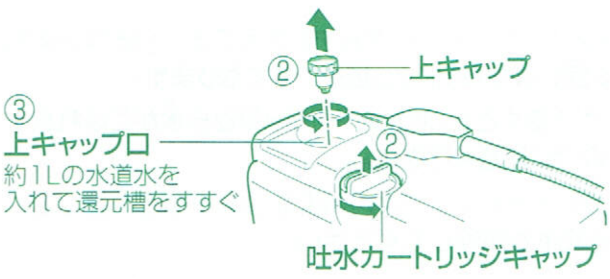
7 食用酢を抜いて還元槽を水ですすぎます



①本器底面のキャップくちをシンクの上に来るように
本器を移動し、下キャップを外します。

> ⚠ 注意 **本器をシンクに落とさないようご注意ください。**

> 🚫 禁止 **食用酢が入っているときは、絶対に電源を入れないでください。**
> 電極を傷める恐れがあります。



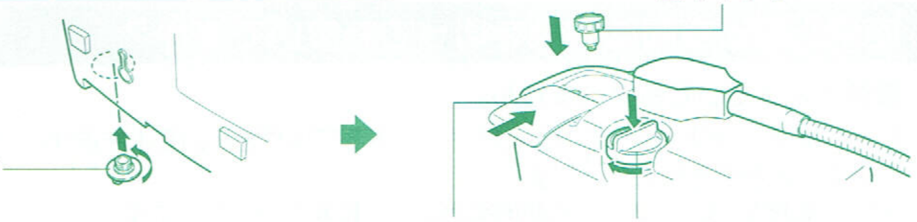
②上キャップ、吐水キャップの順に外します。

③約1Lの水道水を上キャップくちから入れ、
還元槽をすすぎます。

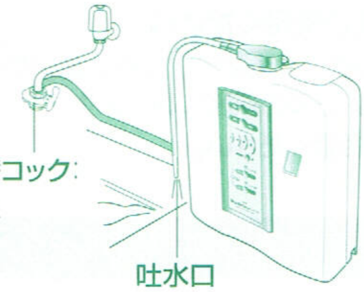
**※各キャップのにおいが気になるときは、
中性洗剤で洗ってください。**

8 下キャップ、上キャップ、吐水キャップを閉め、洗浄カバーを取り付けます

※吐水カートリッジはまだ入れないでください。



9 還元槽内を2～3分間水で流します

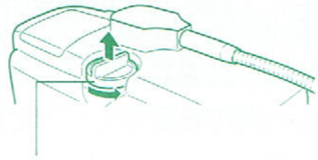


①切替えコックを「浄水」に切り替えます。

②蛇口を開け、2～3分間水を勢いよく流します。

- はじめは本器に水を満たすため、しばらくしてから吐水口から水が出ます。
- ふわふわ状になった付着物が吐水口から流れて出てきます。

10 吐水カートリッジをセットします

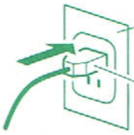


①吐水カートリッジキャップを外します。

②吐水カートリッジつまみを上にして奥までいれます。

③吐水カートリッジキャップを取り付け閉めます。

11 電源プラグをコンセントに差し込みます



- 操作パネル上のすべてのランプが順次点灯し、ブザーが鳴り、全てのランプは消灯します。
- 「電源入/切」ボタンを押して電源をONにすれば、通常の操作を行えます。

ご質問にお答えします

Q 地下水は使用できないのですか？

A 使用できない場合があります。

地域によって水質が異なり、正常な還元ができない場合があります。特に地下水を水源とする地域では、水に含まれるミネラル分が電極に付着することがあります。

Q 使用しない夜間は電源を切っても良いですか？

A 電源は切っていても構いません。

ただし電源プラグは抜かないでください。電源プラグを抜いて水を通すと、カートリッジ交換時期の適正表示ができなくなります。
また、電源は「入」のままでも使用電力はごくわずか（約3W）です。

Q お湯は使用できますか？

A 熱湯は使用できません。5℃から35℃位の水温でご使用ください。

35℃を超えると浄水、及び吐水カートリッジの能力が低下するので、使用しないでください。
また、凍結するような環境での使用はお避けください。故障の原因になります。
※混合栓をご使用の場合は、お湯の取り扱いに特にご注意ください。

Q 「浄水」はいつ使うのですか？

A 通常の調理や飲用には還元水を使用することをお勧めします。

しかし、人によってはウィスキーや焼酎の水割り、コーヒーやお茶などで味が変わって感じる場合があります。そのときはお好みに合わせて「還元」「浄水」を選択し、ご使用ください。

Q 新しい浄水および吐水カートリッジに交換したのに、カートリッジ交換ランプの点滅、点灯が消えないのはなぜですか？

A 浄水および吐水カートリッジを交換した後の、リセット操作を忘れていませんか？

「カートリッジの交換 4 カートリッジのリセット操作をします」（12ページ）を参考に、リセット操作をしてください。

Q 浄水および吐水カートリッジの交換目安の1年（半年）が過ぎても、カートリッジ交換ランプが点灯しないのですが・・・？

A 使用量が交換目安の総量に達していないと思われます。

カートリッジ交換ランプが点灯しなくても、浄水カートリッジは1年、吐水カートリッジは半年経過を目安に交換してください。
カートリッジの交換は「カートリッジの交換」（9ページ）を参照してください。

Q 水量が少なくなったのですが・・・？

A 浄水および吐水カートリッジを交換してください。

浄水および吐水カートリッジは、交換時期の目安や総ろ過水量に達しなくても、水質によっては目詰まりなどにより水量が減少し、交換時期が早まる場合があります。

Q　還元確認窓の青いランプが消えるのはなぜですか？

A　ミネラル還元水の使用中や、還元中のみ還元確認窓は青く点灯し、還元が終わると消灯します。
故障ではありません。
詳しくは「使いかた ●還元確認窓の青ランプの状態と還元動作」（7ページ）を参照してください。

Q　泡のでかたが日によって違うようですが・・・？

A　還元中に泡が発生しますが、水温によって泡の出かたに差があります。
水温が低いと泡は少なく、水温が高くなると多くなります。

Q　還元確認窓の中の電極に何かが付着していますが、何ですか？

A　付着物はカルシウムなどのミネラル成分です。飲用に差しつかえありません。
ミネラル成分の多い水質の地域や、地下水を水源とした地域では、ミネラル分が電極に付着する場合があります。
汚れが気になる場合は、「還元槽の洗浄方法」（14ページ）を参照してください。

Q　本体の下が濡れているのですが・・・？

A　水温と気温差が大きいと、本体内部に水滴（結露）が発生し、本体の下に流れ出ることがあります。
故障ではありません。

Q　蛇口を閉めても吐水口から水がぽたぽた垂れるのですが・・・？

A　蛇口を閉めても、還元中に発生した泡の体積分水滴が垂れ、設置環境によっては止まるまでに時間がかかることがあります。
故障ではありません。

Q　吐水口から水が出るとき、ボコボコ音がする場合がありますが・・・？

A　還元中に発生した泡が水と一緒に出るときの音です。
故障ではありません。

Q　還元確認窓の中が見にくくなることがありますが・・・？

A　水温と気温の差が大きいと、還元槽に水滴（結露）が発生してくもり、還元確認窓から中が見にくくなることがあります。
故障ではありません。

Q　分岐栓の安全弁から水が出たり、「ブーン」と音がする

A
- 高水圧の地域では、蛇口の開け方を少し小さくして、安全弁から水がでないようにしてご使用下さい。
- カートリッジの寿命がきたことが考えられます。その場合は交換してください。
カートリッジはお買い求めの販売店で取り扱っています。
- 水質の違いや、本体内部にカルシウム固形分が付着していることが原因となることもあります。本体の内部洗浄を行ってください。

Q　熱水防止弁からお湯が出た

A　熱いお湯を流したために熱水防止機構がはたらいたものです。
すぐにお湯を止めてください。温めていない水道水をしばらく流すと元に戻ります。

仕様

1.製品仕様

型式・名称	NHC-3800（W・R）ミネラル還元水素水生成器	
寸法	幅300mm×高さ337mm×奥行134mm	
重量	約5.0kg（乾燥状態）	
電源	AC100V 50／60Hz	
消費電力	最大30W（水質により変動）	
還元方式	浄水器内蔵型連続流水還元方式	
挙動周波数	高周波FM変調処理によるトリプル挙動	
吐水量	3〜5L／分（0.15MPa時　※水圧により変動）	
操作パネル	SW	電源入/切、還元/浄水、追加還元、カートリッジリセット
	ランプ	還元中、ミネラル還元水生成レベル 還元、浄水、カートリッジモニター
本体	ランプ	還元状態照明
付属品	浄水カートリッジ、吐水カートリッジ、切替コック 緩め専用工具、水洗蛇口アダプターセット	

※製品は改良のため、予告なく仕様変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2.交換部品および交換時期の目安

浄水カートリッジ	浄水カートリッジ交換ランプの点灯時、または1年間経過の早い方。
吐水カートリッジ	吐水カートリッジ交換ランプの点灯時、または半年間経過の早い方

※各カートリッジ交換時期は、水質や使用水量、水圧などにより異なります。
※上記交換時期は、1日当たり20L使用した場合です。
※カートリッジを廃棄する場合は、地域指定の処分方法により廃棄してください。

3.浄水器（内蔵型）

材料の種類	ABS樹脂
ろ材の種類	活性炭、不織布、中空糸膜
ミネラル添加	ミネラルボール(セラミックス)、天然石(医王石)
ろ過流量	4L／分
使用可能な最小動水圧	0.1MPa
浄水能力	● 遊離残留塩素（総ろ過水量1万L、除去率80%、JIS S3201試験結果） ● 濁り（総ろ過水量1万L、除去率80%、JIS S3201試験結果）
使用上の注意	● 水道水の飲用基準に適合した水でご使用ください。 ● 地下水をご使用の場合は殺菌用塩素が入っていないので、安全を確認した上でお使いください。 ● 水温35℃以下でご使用ください。 ● 汲み置きしたミネラル還元水素水又は、浄水は塩素を除去しているため、なるべく早くご使用ください。 ● 1日以上使用しなかった時は、水質が悪化している恐れがありますので、ご使用の前に1〜2分間捨て水をしてください。 ● 凍結の恐れのある場所に設置する場合は、内部を凍結させないようにご注意ください。

故障かな?と思ったら

以下の項目のような現象のときは、故障ではありません。
修理を依頼される前に、以下の項目や「ご質問にお答えします(Q&A)」(17・18ページ)をご確認ください。
※以下の確認や処置をしても使用できない場合は、販売店またはお客様相談室にご連絡ください。

電源ボタンを押しても電源ランプが点灯しない

● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	➡ プラグを確実に差し込んでください。

カートリッジ交換ランプが点灯する

● 浄水及び吐水カートリッジの交換時期です。	➡ 浄水および吐水カートリッジを新しいものに交換してください。 (「カートリッジの交換」(9ページ)参照)

吐水口から水が出ない

● 給水ホースが折れたり、つぶれたりしていませんか?	➡ 給水ホースをまっすぐにしてください。
● 浄水および吐水カートリッジが目詰まりしていませんか?	➡ 浄水および吐水カートリッジを新しいものに交換してください。 (「カートリッジの交換」(9ページ)参照)

水が漏れる ➡ ! まず電源プラグを抜いてから、次の確認と処置をしてください。

● 切替コックや給水ホースから漏れていませんか?	➡ 切替コックや給水ホースを確実に接続してください。
● 浄水カートリッジから漏れていませんか?	➡ 浄水カートリッジホルダーをしっかり締め付けてください。
● 吐水カートリッジキャップ、上キャップ、下キャップから漏れていませんか?	➡ キャップをそれぞれ右に回して締めてください。
● 吐水ノズルの取り付け部から漏れていませんか?	➡ 吐水ノズルの付け根を右に回し、しっかり締め付けてください。

還元確認窓の青ランプが点滅する ➡ 機器の保護機能で、還元を一時中断しています。

● 還元中の状態が60分以上続きました。	➡ 約10分経つと還元ランプが点灯に戻り、還元水生成を再開します。 (「使いかた ●還元確認窓の青ランプの状態と還元動作」(7ページ)参照)

すべてのランプが点灯する ➡ 機器の保護機能で、還元を停止しました。

● 導電率約690μS/cm以上の原水(水道水)を使用しました。	➡ 蛇口を閉め、電源プラグを電源コンセントから抜いた状態で2~3分通水し、再度電源プラグを電源コンセントに差し込み各ランプが順次点灯し終了後電源入/切ボタンを押し還元をスタートして下さい。

※再度この現象が起きたときは、販売店またはお客様相談室にご相談ください。
(本器の還元能力が、ご使用の原水(水道水)に適していない可能性があります)

停電・断水したときは

停電したとき ➡ 還元水は使用できません。

- 切替コックのレバーの位置を●原水（ストレート）または 原水（シャワー）に切り替えて、水道水をお使いください。

※浄水を使用することはできますが、停電中は流量センサーが作動せず、カートリッジ交換時期の適正表示ができなくなるので、**長時間の使用はおすすめできません。**

断水したとき ➡ 使用できません。

①使用中に断水したときは、蛇口をしめておきます。

②断水が解除されたら・・・

切替コックのレバーの位置を●原水（ストレート）または 原水（シャワー）にして、水道水を流して水が濁っていないか確認してください。

③水道水の濁りがなくなったら・・・

切替コックのレバーの位置を●浄水に切り替え、1～2分間本器に水を通して吐水口から流れる水が濁っていないことを確認してから通常通りお使いください。

※断水解除直後の濁った水を本器に通すと、カートリッジの寿命が短くなったり、故障の原因になることがあります。

修理の依頼・長期保管のときは

修理を依頼される前に、「ご質問にお答えします(Q&A)」(17·18ページ)、および「故障かな?と思ったら」(20ページ)をご確認ください。

・修理に出すときは、必ず本器の水抜きを行い、よく乾かしてください。
・長期保管のときは、本体内部の水の変質、カビの発生につながりますので、本体内部の水を抜いて浄水カートリッジ、および吐水カートリッジを抜いてください。
 ※浄水カートリッジ、および吐水カートリッジは十分に水切りをした後、ビニール袋等に入れて、冷蔵庫で保管してください。

水抜きするには・・・

「還元槽の洗浄方法」(14ページ)の、「1 作業の前に」および「2 水抜きをします」を参照し、水抜きを行ってください。

※水抜きをしないと、本器の輸送中や保管中に水が漏れ出し、思わぬトラブルの原因となりますので、必ず水抜きをしてください。

保証とアフターサービス

1.保証書

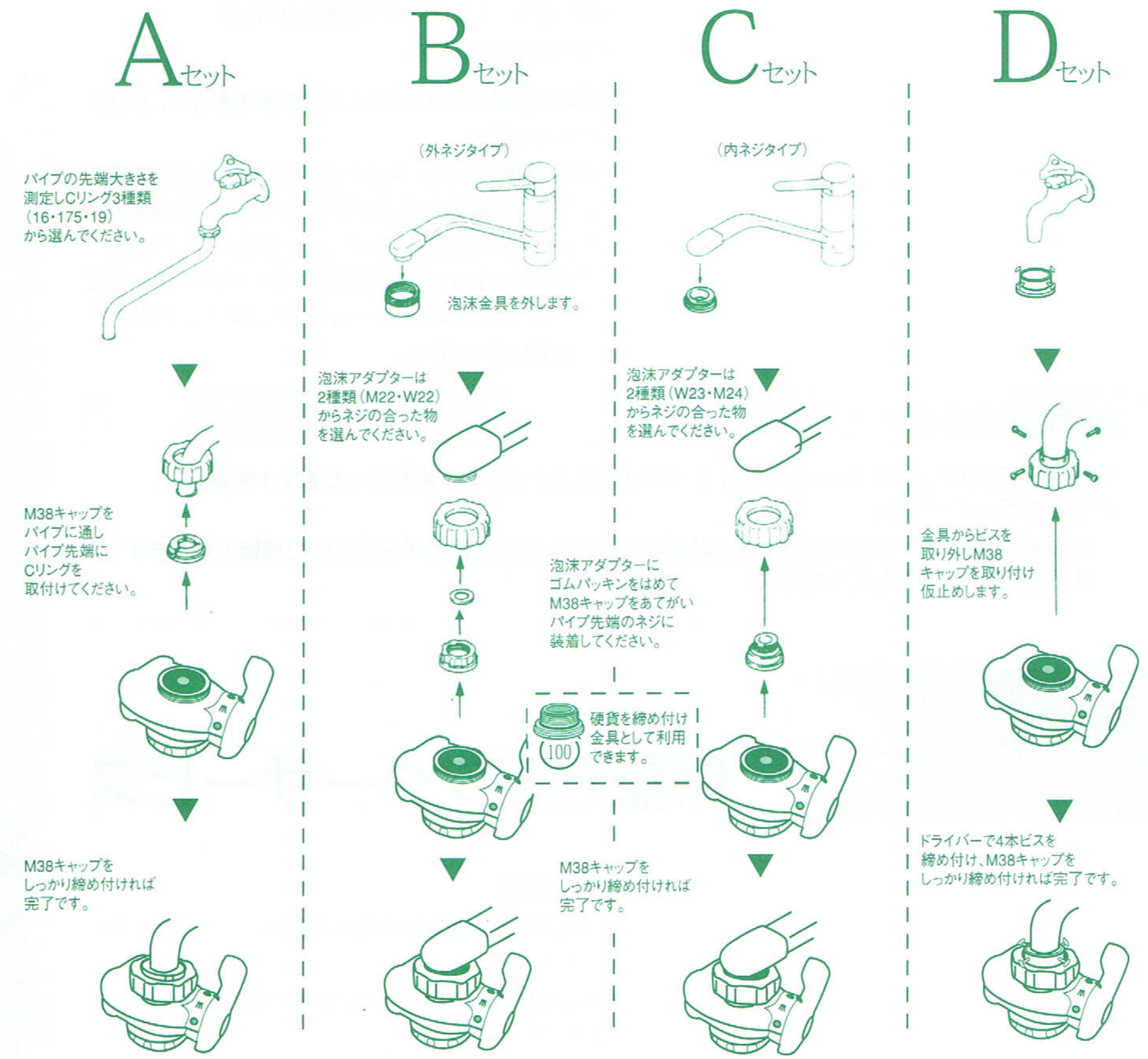
●保証書はこの取扱説明書の最後ページに添付しております。
●保証書には必ず販売店及びお買い上げ日などの記入をしてください。
●保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2.アフターサービス

●本製品は、性能維持及び安全にお使いいただくために、定期的な保守·点検・整備が必要です。

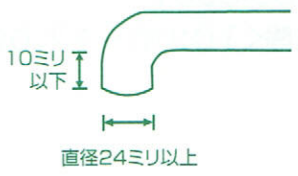
お客様相談室
フリーダイヤル **0120-39-9901**
(受付時間　日曜·祭日を除く10:00～17:00)

切替コック取付け方法

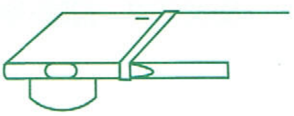


取付け不可能な水栓

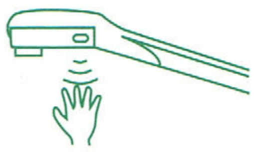
●先端が短いもの、
または直径が大きい



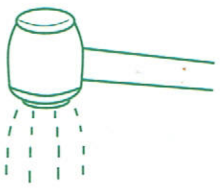
●キャップの
取り外し不可



●センサー付き



●シャワー水栓



［製造元］
株式会社ブライトホームサービス
〒136-0071　東京都江東区亀戸4-18-4 亀戸メディカルビル6階
お客様相談室（フリーダイヤル）
FreeDial 0120-39-9901
受付時間 10：00～17：00（日曜日・祝日を除きます。）

新0803・1000